

受付印

簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)
【公的年金給付等受給者】

- 「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)(第3号様式)」、「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)(第4号様式)」と一緒に提出してください。
- 同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者等がある場合は、その方の令和2年中の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、本申立書を提出してください。
- 下記(5)の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

(1) 令和4年3月31日時点で申請者から見た属性にチェック(☑)をしてください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

フリガナ

扶養義務者等の氏名

(2) (1)で選択した方の令和2年1月～令和2年12月の年間収入の内訳を記入してください。

※年間の額を記入してください。

| | 金額 | 注意事項 |
|----------------|----|---|
| 給与収入【A】 | 円 | ※給与収入がある場合に記入してください。 ※給与明細書や課税証明書などの収入額が分かる書類の写しを添付してください。 |
| 事業収入又は不動産収入【B】 | 円 | ※事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類の写しを添付してください。 |
| 年金収入【C】 | 円 | ※公的年金収入がある場合に記入してください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類の写しを添付してください。 |

※上記以外の収入については記載不要です。

(3) 令和2年1月～令和2年12月の年間収入の合計額を記入してください。

年間収入額
(A+B+C)

円

※収入額の合計額を記入してください。

(4) (1)の方が生計を同じくし、令和2年12月31日時点で扶養している親族の氏名を記入してください。

| | フリガナ 氏名 | 該当する場合は○ |
|---|------------|---------------------|
| | | 70歳以上(配偶者以外) の親族 |
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |

| | フリガナ 氏名 | 該当する場合は○ |
|---|------------|---------------------|
| | | 70歳以上(配偶者以外) の親族 |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |

(次ページに続きます。)

(5) (4)で記入した人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算を行ってください。

| (4)の人数にチェックしてください。 | | 基準額 |
|--------------------|----|------------|
| ✓ | 人数 | |
| | 0人 | 3,725,000円 |
| | 1人 | 4,200,000円 |
| | 2人 | 4,675,000円 |
| | 3人 | 5,150,000円 |
| | 4人 | 5,625,000円 |
| | 5人 | 6,100,000円 |
| | 人 | 円 |

i 左側で選択した基準額 _____ 円
ii (4)の○の数×60,000円 _____ 円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)
収入基準額(i + ii) _____ 円
V
年間収入額(3) _____ 円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

→【要件】上記において、(3)の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、別に「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】 (各項目を確認した上で、チェック欄(□)に『✓』を入れ、日付と氏名を記入してください。)

- 【要件】に該当します。
- 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を添付しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、区が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名 _____

扶養義務者氏名 _____